

逗子市療育推進事業検討会 名簿

2021年（令和3年）3月25日現在

	所 属 等	氏名
1	公募市民	友野 京子
2		山本 啓一
3		柳下 枝里
4	逗子市手をつなぐ育成会	中島 亜紀
5	逗子市自立支援会議	(福)湘南の風支援センター風 施設長 菊池 一美
6	逗葉私立幼稚園協会	聖マリア幼稚園 園長 森 荘一
7	逗子市保育施設連絡協議会	沼間愛児園 園長 小沢 悦子
8	神奈川県鎌倉三浦地域児童相談所	子ども支援課長 原 和子
9	神奈川県鎌倉保健福祉事務所	保健福祉課長 柴田 元子
10	市職員	障がい福祉課長 雲林 隆継
11		学校教育課長 杵山 英廷
12		子育て支援課長 村上 晴美
13	アドバイザー 横浜市総合リハビリテーションセンター	小川 淳

○逗子市療育推進事業検討会運営要綱

平成23年4月1日

要綱

改正 平成29年4月1日

逗子市療育推進事業検討委員会の設置及び運営に関する要綱（平成22年4月1日施行）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この要綱は、発達に心配のあるすべての児童の早期発見、早期支援を行い、その能力や適性に応じた適切な支援を個人のライフステージに合わせ継続的に行う療育推進事業について、広く市民、関係者等の意見を聴取することを目的に逗子市療育推進事業検討会（以下「検討会」という。）を開催し、その運営について必要な事項を定めるものとする。

（メンバー）

第2条 検討会のメンバーは、次に掲げる者とする。

- （1） 公募による市民
- （2） 逗子市自立支援会議のメンバー
- （3） 当事者団体の推薦を受けた者
- （4） 関係行政機関の職員
- （5） その他市長が必要があると認めた者

2 検討会への参集の求めは市長が行い、同一の者に対して継続して求めるものとする。

（アドバイザー）

第3条 市長は、検討会の開催に当たり、療育推進事業について知識経験又は実務経験を有するアドバイザーを置くことができる。

（協力の要請）

第4条 市長は、特に必要があると認めるときは、メンバー及びアドバイザー以外の者に対し、資料の提出、意見の開陳、説明その他必要な協力を求めることができる。

（庶務）

第5条 検討会の庶務は、療育教育総合センターにおいて処理する。

（平成29年4月1日・一部改正）

（委任）

第6条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営について必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成29年4月1日）

この要綱は、平成29年4月1日から施行する。

逗子市こども発達支援センター



ひなた・くろーばー



相談部門 令和2年度の実績

令和2年度利用児童数

(令和3年2月28日現在)

- 新規利用児童数

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
未就学	64	67	64	48
学齢	28	38	32	22
合計	92	105	96	70

- 継続利用児童数（新規も合わせて）

	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
未就学	170	197	194	173
学齢	132	214	329	420
合計	302	411	523	593

年齢別実人数

(令和3年2月28日現在)

年齢	実人数	年齢	実人数
0歳	6	10歳	57
1歳	11	11歳	34
2歳	19	12歳	25
3歳	31	13歳	15
4歳	45	14歳	11
5歳	61	15歳	6
6歳	78	16歳	9
7歳	58	17歳	3
8歳	68	18歳	6
9歳	50	合計	593

職種別相談件数

(令和3年2月28日現在)

	相談員	心理士	言語 聴覚士	理学 療法士	作業 療法士	保育士	保健師	合計
0歳	76	4	7	28	2	1	0	118
1歳	183	41	24	0	1	48	18	315
2歳	353	107	36	27	2	91	67	683
年少	435	71	32	31	9	46	29	653
年中	570	148	55	13	22	69	43	920
年長	869	155	416	10	127	25	18	1,620
小・低学年	262	93	86	0	50	1	3	495
小・中学年	105	40	54	1	28	1	1	230
小・高学年	131	68	35	3	18	2	3	260
中学生	110	38	40	1	15	1	2	207
義務教育終了後	26	2	12	0	3	0	0	43
計	3,120	767	797	114	277	285	184	5,544

職種別相談実人数

(令和3年2月28日現在)

	市内人口	ケース数	内 訳						
			相談員	心理士	言語聴覚士	理学療法士	作業療法士	保育士	保健師
職員数		18	4	3	4	1	3	2	1
0歳	316	12	12	3	3	2	1	1	0
1歳	348	26	25	19	3	0	0	4	2
2歳	414	39	37	29	8	3	2	12	9
年少	365	54	46	31	12	3	4	9	7
年中	414	70	66	47	20	2	14	11	10
年長	486	77	71	60	45	3	34	8	8
小・低学年	954	70	58	44	33	0	21	0	2
小・中学年	996	34	32	22	11	0	11	1	1
小・高学年	1,011	26	25	22	5	1	8	2	3
中学生	1,560	26	25	19	7	1	8	0	2
義務教育終了後	2,024	7	7	2	2	0	1	0	0
計	8,888	441	404	298	149	15	104	48	44

巡回相談件数（1）

（令和3年2月28日現在）

		支援を行った人数		相談につながった人数		支援者支援を行った人数		巡回回数	
		R元年度	R2年度	R元年度	R2年度	R元年度	R2年度	R元年度	R2年度
1	かぐのみ幼稚園	23	15	1	3	22	12	3	2
2	第二逗子幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0
3	聖和学院幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0
4	聖マリア幼稚園	5	3	1	1	4	2	3	2
5	逗子幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0
6	湘南保育園	16	9	4	0	12	9	3	2
7	小坪保育園	20	21	2	1	18	20	3	2
8	双葉保育園	11	9	0	1	11	8	3	2
9	沼間愛児園	14	9	4	2	10	7	3	2
10	桜山保育園	8	8	2	1	6	7	2	2

巡回相談件数（２）

		支援を行った人数		相談につながった人数		支援者支援を行った人数		巡回回数	
		R元年度	R2年度	R元年度	R2年度	R元年度	R2年度	R元年度	R2年度
11	湘南アイルド逗子保育園	6	5	0	0	6	5	2	1
12	逗子なないろ保育園	5	6	2	2	3	4	3	2
13	ごかんのいえ	3	2	0	0	3	2	3	1
14	しらかば逗子乳児保育園	0	0	0	0	0	0	0	0
15	第2あにえるち保育園	2	3	0	0	2	3	1	1
16	あにえるち保育室	0	2	0	0	0	2	0	1
17	ごかんのもり	11	6	0	0	11	6	3	1
18	うみのこ	-	0	-	0	-	0	-	0
19	LaLaLand逗子	8	8	0	0	8	8	3	2
20	ココカラデザイン保育園 山本メディカルひでまり園	2	0	0	0	2	0	1	0
	合計	134	106	16	11	118	95	36	23

のべ人数：140

新規利用者の紹介ルート

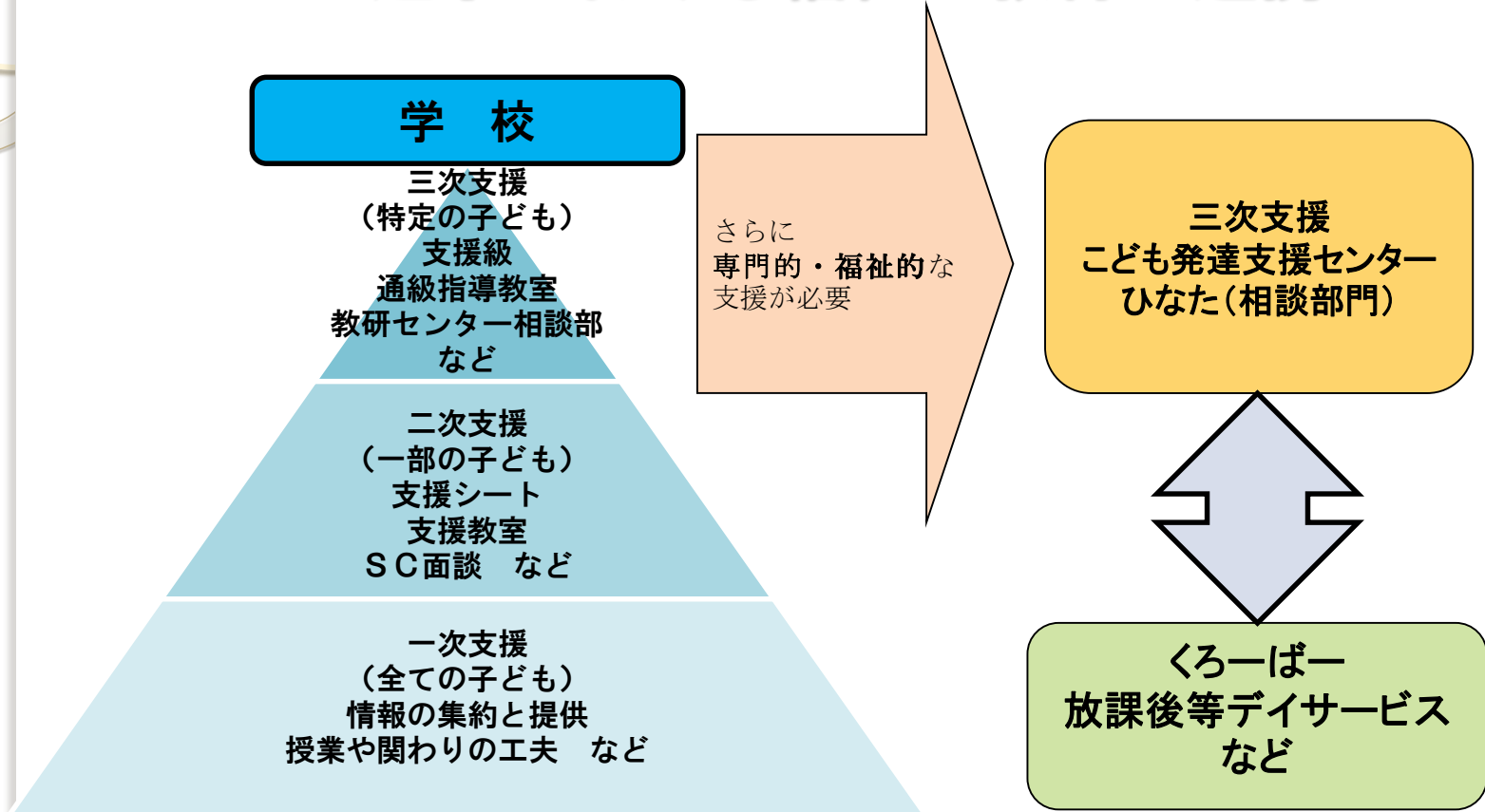
令和3年2月28日現在

	子育て支援課の健診からのケース			子育て支援課	障がい福祉課	教育研究相談センター	学校	幼保 (巡回含む)	HP	知人	その他	合計
	4月健診	1歳6カ月健診	3歳健診									
4月	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
6月	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
7月	0	0	0	3	0	2	1	0	0	1	1	8
8月	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	2	7
9月	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	3
10月	0	3	0	0	0	0	3	2	2	3	1	14
11月	0	0	0	1	0	1	1	1	2	3	2	11
12月	1	1	0	0	0	0	0	5	1	0	1	9
1月	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	6
2月	0	0	0	0	0	0	0	3	1	0	1	5
3月												
合計	1	6	0	8	0	5	6	12	9	11	12	70

※その他(こども医療センター、さくらやま小児科クリニック、他市療育センター、児童発達センター、幼少期療育利用者等)

学齢期における支援の流れ

～逗子における福祉と教育の連携～



学校との連携

(令和3年2月28日現在)

		巡回相談		支援シート 作成会議	コンサル テーション	引継ぎ会議	ケース会議
		(回)	(件)	(件)	(件)	(回)	(回)
1	逗子小学校	1	7	15	17	1	0
2	沼間小学校	1	3	0	6	1	0
3	久木小学校	2	6	0	35	1	0
4	小坪小学校	2	4	0	5	1	0
5	池子小学校	2	4	0	5	1	2
6	しおさい	0	0	0	1	1	0
7	やまびこ	0	0	0	1	1	0
8	逗子中学校	1	3	0	3	0	0
9	久木中学校	1	4	0	2	0	0
10	沼間中学校	3	5	0	2	0	5
11	鎌倉養護学校	0	0	0	1	0	0
12	武山養護学校	1	1	0	2	0	0
13	平塚ろう学校	0	0	0	1	0	0
14	関東学院小学校	0	0	0	1	0	0
	合計	14	37	15	82	7	7

※巡回は、ケース巡回と、平成30年度より実施している市内公立小・中学校への定期巡回を含む。

障害種別実人数

(令和3年2月28日現在)

	障害種別 実人数									
	身体障害手帳所持		療育手帳所持		身体障害手帳および療育手帳 両所持		身体障害手帳および療育手帳 未所持			
	未就学児	学齢児	未就学児	学齢児	未就学児	学齢児	未就学児	学齢児	合計	
身体障害および その可能性	4	1	3	0	1	4	8	3	24	
知的障害および その可能性	0	0	6	26	1	2	6	13	54	
言語障害および その可能性	0	0	0	0	0	0	21	24	45	
発達障害および その可能性	0	0	0	1	0	0	118	351	470	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4	1	9	27	2	6	153	391	593	

公開講座・研修等について

＊公開講座・ペアレントプログラム

→新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から
未開催。

＊ひなたワークショップ

→1月に開催を予定していたが、参加希望者無し。
未開催。

※ひなたファイルの普及・活用を進める取り組みと
して、今年度より、毎月「ひなたサロン」の開催
を予定していたが、公開講座同様未開催。

*** 小学校就学に向けての家族勉強会**

→先輩保護者から、就学に向けての経過や入学してからの様子などの経験談を聞き、就学準備に活かすための勉強会。

①令和2年9月11日（金） 10：00～11：00

「通級指導教室について」

参加者：10名

（内訳：先輩保護者 3名、 保護者 7名 ）

②令和2年9月18日（金） 10：00～11：00

「特別支援学級について」

参加者：10名

（内訳：先輩保護者 3名、 保護者 7名 ）

逗子市こども発達支援センターくろーばー
令和2年度の事業について(令和2年4月～令和3年2月)
児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業
実施状況

児童発達支援事業

1. 事業所児童発達支援事業全体での利用者数(のべ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
開所日数(通園・相談Gのみ)	21	18	22	21	16	20	22	19	20	19	18	216
定員	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	165
利用のべ数	71	84	119	124	94	112	122	121	127	133	101	1,208
1日あたりの参加人数	3.4	4.7	5.4	5.9	5.9	5.6	5.5	6.4	6.4	7.0	5.6	
利用率 (利用のべ数÷(開所日数×定員))	23%	31%	36%	39%	39%	37%	37%	42%	42%	47%	37%	

2. 利用者の年齢及び性別状況(2月末現在)

通園療育

年齢	男性	女性	合計	構成比(%)
1歳児	0	0	0	0.0%
2歳児	1	0	1	5.0%
3歳児	4	3	7	35.0%
4歳児	3	2	5	25.0%
5歳児	4	3	7	35.0%
合計	12	8	20	100.0%

平均年齢

男性	3.8才
女性	4.0才
全体	3.9才

午後クラス療育

年齢	男性	女性	合計	構成比(%)
1歳児	0	0	0	0.0%
2歳児	0	0	0	0.0%
3歳児	0	0	0	0.0%
4歳児	6	1	7	50.0%
5歳児	4	3	7	50.0%
合計	10	4	14	100.0%

平均年齢

男性	4.4才
女性	4.8才
全体	4.5才

3. 巡回相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
訪問件数	0	0	0	0	1	3	4	5	0	0	0	13
対象児数	0	0	0	0	2	9	4	6	0	0	0	21

訪問先	幼稚園	聖マリア幼稚園 かぐのみ幼稚園 かまくら幼稚園 三笠幼稚園 あけの星幼稚園 葉山明照幼稚園 鎌倉いずみ幼稚園 御国幼稚園
	保育園	湘南保育園 桜山保育園 湘南アイルド逗子保育園
	幼稚部	なし

放課後等デイサービス事業

1. 放課後デイの利用者数(のべ人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
開所日数	21	18	22	21	17	21	23	20	20	19	19	221
定員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	55
利用のべ数	30	26	55	55	41	62	69	70	68	48	52	576
1日あたりの参加人数	1.4	1.4	2.5	2.6	2.4	3.0	3.0	3.5	3.4	2.5	2.7	
利用率 (利用のべ数÷(開所日数×定員))	29%	29%	50%	52%	48%	59%	60%	70%	68%	51%	55%	

※8月より、月1回の土曜プログラムを開催

2. 利用者の年齢及び性別状況(放課後デイ)

年齢	男性	女性	計	構成比(%)
7歳	5	1	6	14.0%
8歳	3	2	5	11.6%
9歳	8	1	9	20.9%
10歳	4	2	6	14.0%
11歳	2	2	4	9.3%
12歳	3	0	3	7.0%
13歳	3	3	6	14.0%
14歳	3	1	4	9.3%
15歳	0	1	1	2.3%
16歳	0	0	0	0.0%
17歳	0	0	0	0.0%
18歳	0	0	0	0.0%
合計	31	13	44	100.0%

平均年齢

男性	10.1才
女性	10.9才
全体	10.3才

3. 巡回相談

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問件数	0	0	0	0	0	1	3	1	0	0	0	0	5
対象児数	0	0	0	0	0	3	8	3	0	0	0	0	14

共通項目

1. 重点課題テーマ および 報告

事業所開設5年目にあたり、大きなテーマとしては「療育の質的向上」と考えており、以下の3点を重点課題とし、努めてまいりました。

(1) 質の高い発達支援サービスの提供

- ・利用家族の思いや事業所としてのあり方について、職員全体で共有し、利用者本人や家族の視点に立った支援が行われるよう取り組んできました。特に、療育後の保護者との「ふりかえりの時間」を活用し、保護者の方々に、「子ども理解」を深めていきました。
- ・子ども達が安心して支援が受けられるよう、療育室の環境整備につとめ、怪我や事故の防止を心がけました。特に、感染予防のための消毒、換気は充分に行い、看護師を講師にし、研修会も行いました。また、職員ひとり一人の子どもの安全に対する意識を高め、ヒヤリハットの徹底と分析を行いました。
- ・「障がい特性」と「発達支援」の基本を理解し、お子さんの課題を考え解決できる職員の育成を心がけました。また職員は自己の研修テーマを定め、それを達成するための法人内外のさまざまな研修の機会を保障しました。外部講師を招き、療育のスーパーバイズ、ケース検討会を月1回行いました。
- ・就労している保護者がくろーばーを利用しやすくするために、保育園への送迎を開始しました。
- ・放課後等デイサービスでは、自立と社会参加を目標にした「土曜日プログラム」を開催しました。

(2) 職場環境を快適に保ち、職員のモチベーションの低下を防止。

- ・管理者・現場職員との相互の報連相を大事にし、ガバナンスの構築を行いました。
- また、管理職との個別面談を実施し、クラスごとの課題や職員間の問題等を洗い出し、解決に努めました。

(3) 関係機関との連携、信頼関係の構築

- ・逗子市との委託業務に関する内容を滞りなく計画・実施・報告をしながら協力関係を強化しました。
- ・コロナ禍の中、感染予防には十分配慮し、巡回先の保育園・幼稚園・小中学校に対し、事前に巡回の目的やねらいを明確にし、共通認識をした中で、巡回を行いました。巡回時も園の先生とのコミュニケーションを大事にしながら、双方にとって有益な取り組みになるよう努めました。

2. 活動報告

4月	5月	6月
2日(木) 3日(金) 6日(月) 新年度説明会 (通園・放デイ) 7日(火)～10日(金) 個別面談 14日(火) 前期開始 (通園・午後・放デイ)		
7月	8月	9月
	土曜プログラム開始 (放デイ・月1回)	18日(金)前期終了(通園) 23日(水)～25日(金)個別面談 29日(火)後期開始(通園)
10月	11月	12月
	1日(日)市民向け研修会	19日(土)クリスマス会
1月	2月	

3. 行事報告

日時	行事	参加組数
4月2日(木)	新年度説明会	12名
4月3日(金)	新年度説明会	10名
4月6日(月)	新年度説明会	9名
11月1日(日)	市民向け研修会	31名
12月19日(土)	クリスマス会	14名

4. くろーばー主催研修会報告

日時	テーマ	参加者
11月1日(日)	市民向け研修会「発達障がいの理解」 講師:篠山 淳子 氏 星 将登 氏	31名

5. 防災訓練報告

- 6月30日(火)避難訓練(火災を想定)参加17名(子ども5名 保護者1名 職員11名)【センター全体訓練】
- 9月1日(火)避難訓練(地震を想定)参加21名(子ども5名 職員16名)
- 12月24日(金)避難訓練(地震を想定)参加7名(子ども2名 職員5名)【法人全体訓練】
- 1月28日(木)避難訓練(地震を想定)参加24名(子ども7名 保護者2名 職員15名)

6. その他

福祉サービス第三者評価(評価機関名:株式会社フィールズ)
保護者アンケート結果(資料4参照)

(実施月:6月~8月 児発 配布総数28通 回答16通 回収率57.1%
放デイ 配布総数36通 回答17通 回収率47.2%)

令和3年度に向けての展望

事業所開設6年目にあたり、大きなテーマとして「療育の質的向上」、「健全なる事業所運営」と考えており、以下の3点を重点課題とし、努めてまいります。

(1) 療育の質の向上

- ・外部講師によるスーパービジョン及びケース会議を月に一度実施し、職員一人ひとりの療育力を高めます。
- ・職員が児童の個々の評価、障がい特性、発達への理解、保健衛生の深化のために、個別支援会議を中心として、研修会の参加の推進、事業所内の学習会を定期的に行います。
- ・チャレンジシートや職員面談を活用し、研修会、学習会の参加に計画性を持ちながら、自発的な自己研鑽を行います。
- ・利用家族の思いや事業所としてのあり方について、職員全体で共有し、利用者本人や家族の視点に立った支援が行われるよう取り組んでいきます。
- ・子ども達が安心して支援が受けられるよう、療育室の環境整備につとめ、怪我や事故の防止を心がけます。また、職員ひとり一人の子ども達の安全に対する意識を高め、ヒヤリハットの徹底と分析を行います。

(2) 職場環境を快適に保ち、職員のチームワーク力を高め続けます。

- ・管理者・主任・現場職員との相互の報連相を大事にし、職員全員で情報共有を行い、ガバナンスを構築します。
- ・また、園長は全職員との個別面談を定期的に行い、課題や問題等の解決に努めます。
- ・職員一人ひとりが職務上の役割を理解し、職員同士が支え合い、業務の効率化を目指します。
- ・コミュニケーションの円滑化を図るために、「挨拶」、「声を掛け合う」、「状況を伝え合う」など、日々の行動を大切にします。

(3) 魅力ある事業づくりを目指し、収支の黒字化を目指します。

- ・利用児のニーズ、職員体制を考慮しつつ、利用率、出席率を高めます。
- ・事業所のオープンデイを開催し、支援者をはじめ、事業所の魅力を地域に伝えていきます。
- ・欠席時対応加算等の見直しを行います。
- ・巡回先の保育園・幼稚園・小中学校に対し、事前に巡回の目的やねらいを明確にし、共通認識をした中で、巡回を行います。

逗子市こども発達支援センター療育部門運営業務に係る公募型プロポーザル実施結果

1 逗子市こども発達支援センター療育部門運営業務に係る公募型プロポーザル方式事業者選考委員会について

(1) 設置根拠

逗子市こども発達支援センター療育部門運営業務に係る公募型プロポーザル方式事業者選考委員会規程

(2) 設置趣旨

公募型プロポーザル方式による逗子市こども発達支援センター療育部門運営業務を委託する事業者の選考を厳正かつ公平に行うため、逗子市こども発達支援センター療育部門運営業務に係る公募型プロポーザル方式事業者選考委員会を設置するもの。

(3) 委員構成

役職	所属等
委員長	逗子市教育委員会 教育部長
副委員長	逗子市教育委員会 教育部次長
委員	逗子市福祉部 障がい福祉課長
	逗子市教育委員会教育部 学校教育課長
	逗子市教育委員会教育部 子育て支援課長
	逗子市教育委員会教育部 保育課長
逗子市教育委員会教育部 療育教育総合センター長	
アドバイザー	東洋英和女学院大学 人間科学部保育子ども学科 准教授
協力要請	東京地方税理士会鎌倉支部 矢野直子税理士事務所

2 選考日程

日程	内容
2020年（令和2年） 11月6日（金）	公募開始 市ホームページに実施要領及び様式等を掲載した。
12月3日（木）	応募締切 2者より参加申込書等提出書類一式を受領した。
12月7日（月）	第1回選考委員会 事務局より各委員に公募に至るまでの事業経過を説明し、実施要領及び評価方法等についての確認を行った。
12月15日（火）	第2回選考委員会 参加事業者によるプレゼンテーションを行った後、各委員及びアドバイザーからのヒアリングを実施した。その後、各委員による採点を行い、集計を行った。

12月22日（火）	選考結果通知 本事業の受託候補者を決定し、事業者へ通知した。
-----------	-----------------------------------

3 受託候補者の評価結果

審査事項	評価項目	配点	
		1人あたり	委員合計
法人に関する 事項	①逗子市における事業展開の意図	5点	35点
	②障がい児福祉に関する事業実績	5点	35点
	③障がい児者の一貫した支援実績	5点	35点
	④法令遵守及び個人情報保護の方針	5点	35点
	⑤経営の健全性及び安定性	5点	35点
	⑥収支計画	5点	35点
事業計画	①事業所運営の基本方針	5点	35点
	②運営体制及び職員配置	5点	35点
	③事業所運営の具体的計画	5点	35点
	④支援者支援への考え方及び具体的計画	5点	35点
	⑤相談部門「ひなた」との連携	5点	35点
	⑥関係機関及び利用者所属先との連携	5点	35点
	⑦職員の雇用確保及び資質向上	5点	35点
	⑧概算運営費用及び内訳	5点	35点
	⑨逗子市における新たな取り組み	5点	35点
通所支援	①見学、参加体験及び一時的利用への考え方	10点	70点
	②支援計画作成に当たっての保護者との協働	10点	70点
	③療育プログラムの考え方	10点	70点
	④放課後等デイサービスの考え方	10点	70点
	⑤重症心身障がい児への支援	10点	70点
	⑥貸付車両の効率的運用の考え方	10点	70点
合計		135点	945点







4 選考結果

受託候補者 社会福祉法人県央福祉会 650点/945点中

令和2年度 第三者評価保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）児童発達支援

逗子市子ども発達支援センターくろーばー



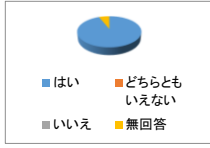


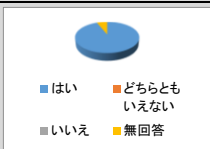
保護者等数（児童数） 28名 回答数 16名 割合 57.1%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫	
	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答				
1	事業所の理念や基本方針を知っていますか	10	5	1	0			
2	事業所内は清潔で整理された空間になっていますか	14	2	0	0			
3	職員の言葉遣いや態度、服装などは適切だと思いますか	15	1	0	0			
4	周辺地域、関連機関と事業所との関係は、良好だと思いますか	13	2	1	0			
5	お子さんの気持ちを大切にしながら対応してくれていると思いますか	16	0	0	0			
6	お子さんやご家族のプライバシー（秘密）を守っていますか	15	4	0	1			

令和2年度 第三者評価保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）児童発達支援

逗子市こども発達支援センターくろーばー





保護者等数（児童数） 28名 回答数 16名 割合 57.1%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫	
	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答				
7	事業所に相談したり、意見を 言いやすい雰囲気ですか	15	1	0	0			
8	意見や要望などに、きちんと 対応してくれますか	16	0	0	0			
9	各種安全対策に取り組んでい ますか	15	0	0	1			
10	お子さんの支援に関する計画 を作成したり、見直しの際に お子さんやご家族の意向、要 望をきいてくれましたか	16	0	0	0			
11	事業所での活動は、お子さん が興味や関心を持てるものにな っているとおもいますか	16	0	0	0			
12	体調不良やケガをしたときの 対応は適切だと思いますか	15	0	0	1			

令和2年度 第三者評価保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）児童発達支援

逗子市こども発達支援センターくろーばー


保護者等数（児童数） 28名 回答数 16名 割合 57.1%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫
	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答			
13	食事、入浴、排せつの支援は適切に行われていますか	14	2	0	0		
14	個々での活動は、お子さんの生活する力の向上に役立っていると思いますか	16	0	0	0		
15	事業所でのお子さんの様子や生活についての説明や報告はありますか	16	0	0	0		
16	要望や苦情など直接園に言えない場合、第三者委員（事業所外の苦情解決相談員）などに相談できることをしていますか	13	0	3	0		

令和2年度 第三者評価保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）児童発達支援

逗子市こども発達支援センターくろーぱー






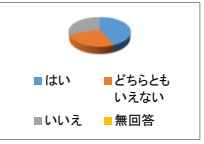
保護者等数（児童数） 28名 回答数 16名 割合 57.1%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫
満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満				
17	総合満足度は	11	4	0	0	 <p>1 発達検査の結果報告について IQや年齢ごとに出来ている、出来ていないなどの項目の詳細が記載されたものとわかりやすく安心できると思います（こころのクリニックだと詳細が出ていてわかりやすい）。ざっくりとしていてわかりにくい。</p> <p>2 市役所、児童相談所、こころのクリニックとかかわる機関に関して、もう少し連動の強化をしてほしいです。昨年、療育手帳の件では二度手間がかかり、取得に時間がかかりました。3月→9月に市役所のホームページのIQのボーダーラインもIQ70以下となっていたので、ボーダーラインは74と修正をお願いし、直していただきました。</p> <p>3 個別指導に関しては、どうなっているのか。</p> <p>4 現在親子通園をしていますが、親子共にとても楽しく通うことができ、大変満足しております。担任の先生以外も子供の名前と顔を覚えてくれていて、名前とか呼んで下さり、私にも明るく挨拶して下さい、とてもうれしく思います。</p> <p>5 地域の幼稚園の見学に回っていた頃、先生方に「くろーぱーに通っているのですが」と伝えるとすぐに理解されて、地域の様々な園との連携がとれていることを感じました。今後も楽しく通うことができたらと思っています。</p> <p>6 お世話になり3年目となりますが、今年度、母子分離になってから娘の取り組み方にも変化があるように思います。親がいない分、先生方、お友達と一緒に集中して頑張っていると感じますし、頼る相手が親から先生方に上手く移れ、言葉でのコミュニケーションがとてもよく取れてきたように思います。表情の硬かった娘が、先生方と楽しそうにしている姿を見て、娘がまた行きたい！と言っている理由がよく分かります。</p> <p>7 娘の得意なこと、不得意なこと、性格などをとても理解していただき、それに合わせた対応もとても細かく丁寧ですので、とても安心して登園できることに感謝しております。今後もよろしく願いいたします。</p> <p>8 送迎サービスが全クラスにあればよいと思います。</p> <p>9 施設のスタッフの方々、先生たちに支えてもらいながら娘も日々成長しています。非常に感謝しております。</p>	<p>1、2 了解しました。相談部門「ひなた」にも伝えておきます。</p> <p>3 集団療育の中で、児童一人ひとりにあった個別的な活動を今後も取り組んでいきます。</p> <p>4 ありがとうございます。</p> <p>5 くろーぱーは、これからも地域との連携に取り組んでいきます。</p> <p>6 ありがとうございます。これからも、児童、保護者にとって、魅力ある事業所づくりに取り組んでいきます。</p> <p>7 ありがとうございます。職員一同、療育の専門性をこれからも高め続けます。</p> <p>8 送迎に関しては、園全体のことを考慮し、検討していきたいと思います。</p> <p>9 ありがとうございます。そのようなお言葉をいただき、職員一同も感謝しております。</p>

令和2年度 保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）放課後等デイサービス

逗子市子ども発達支援センターくろーばー

保護者等数（児童数） 36名 回答数 17名 割合 47.2%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫	
	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答				
1	事業所内は清潔で整理された空間になっていますか	16	0	0	0			
2	職員の言葉遣いや態度、服装などは適切だと思いますか	14	2	0	0			
3	職員はあなたの気持ちを大切にしてくれていると思いますか	16	0	0	0			
4	他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を、職員が守ってくれると思いますか	14	1	1	0			
5	あなたが困ったときなど、職員に相談することができますか	13	3	0	0			
6	もしも、くろーばーで過ごしている時に、地震や火事など災害が起こった時に避難する方法がわかりますか	7	4	5	0			

令和2年度 保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）放課後等デイサービス

逗子市子ども発達支援センターくろーばー


保護者等数（児童数） 36名 回答数 17名 割合 47.2%

質問					ご意見		課題・改善に向けた工夫	
	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答				
7	あなたがここで過ごす時の計画（目標）を作成したり、見直したりする時に、あなたの意見や希望を聞いてくれましたか	14	1	1	0			
8	ここでの活動や遊びは楽しいですか	13	3	0	0			
9	子ども同士でけんかやいじめなどがあった時、職員は対応してくれますか	14	2	0	0			
10	あなたがけがをしたり、体調が悪くなった時、職員はきちんと対応してくれますか	16	0	0	0			
11	あなたが困った時に職員以外の人（役所や第三者委員）などに相談できることをわかりやすく説明してくれましたか	9	4	2	0			

令和2年度 保護者などからの事業所評価の集計結果（公表）放課後等デイサービス

逗子市子ども発達支援センターくろーばー

保護者等数（児童数） 36名 回答数 17名 割合 47.2%

質問						ご意見	課題・改善に向けた工夫
		満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満		
総合満足度は		10	5	1	0	 <p>■満足 ■どちらかといえば満足 ■どちらかといえば不満 ■不満</p> <p>1 先生方の態勢はよいと思いますが、使用頻度が少なすぎる点と、年齢別にこだわった？クラス分けや利用時間（別に放課後の利用に限らずでも午後一からスタートでもよいのでは？）も不満。スタッフの異動も急で、年度変わりにいきなりいなくなるのもどうかと思う。子供たちと向き合うことは信頼関係を築きあげるといことだと思うのに、4月で予告なしの配置替えは不信感が残る。また、帰りの際に親がわざわざお迎えに行くのは移動支援も使えないので、必ず親が引き取ることが前提であることが厳しい。兄弟、姉妹がいながらも（働いている人もいるのに）夕方の5時にお迎えに行ける家庭がすべてではない。障害の度合いによって使用頻度を変えたり（学校は二の次でよいのかも）、送迎があったりするほうが絶対にありがたい。誰もかれも月2回放課後のみ、では限度がある。障害を持つ子の親は、子に何を望むのか、考えていただきたい。形だけの教育であれば利用者は減るのでは？と正直な感想。</p> <p>2 いつも親身になってくださって本当に安心して息子を預けられています。また、くろーばーでの時間が息子を本当に成長させてくれていると感じています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>3 いつも丁寧にみて下さり、ありがとうございます。</p> <p>4 こうさくがかんたんすぎる。こうさくがつまんない。ガチャガチャ作りたいとおもっている。かいちゅうでんとんと作りたい。うんどうもかんたんすぎ。</p> <p>5 最後の質問で「支援センターはあなたにとって良いところだと思いますか」とありますが、子供に質問すると「すごいよいところ！」と答えてくれました。親としてとても嬉しく思いました。</p> <p>6 いつもありがとうございます。時間が短く、回数も他のデイサービスより少ないので、もっと利用できる居場所としての安心感が増すと思います。</p>	<p>1、6 療育時間（開始時間も含む）、回数、送迎に関しては、課題となっています。今後の療育の方向性を加味し検討していきたいと思えます。</p> <p>2 これからも、ご家庭と連携し、息子さんの成長を促していきましょう。こちらこそよろしくお願いたします。</p> <p>3 もっと児童やご家庭に寄り添った療育を目指していきます。</p> <p>4 わかりました。これからもせいに、じぶんのみもちをつたえてください。えんちょうせんせいからもつたえておきます。</p> <p>5 私たちもとてもうれしく思いました。もっと、すごいよくくろーばーにします。</p>